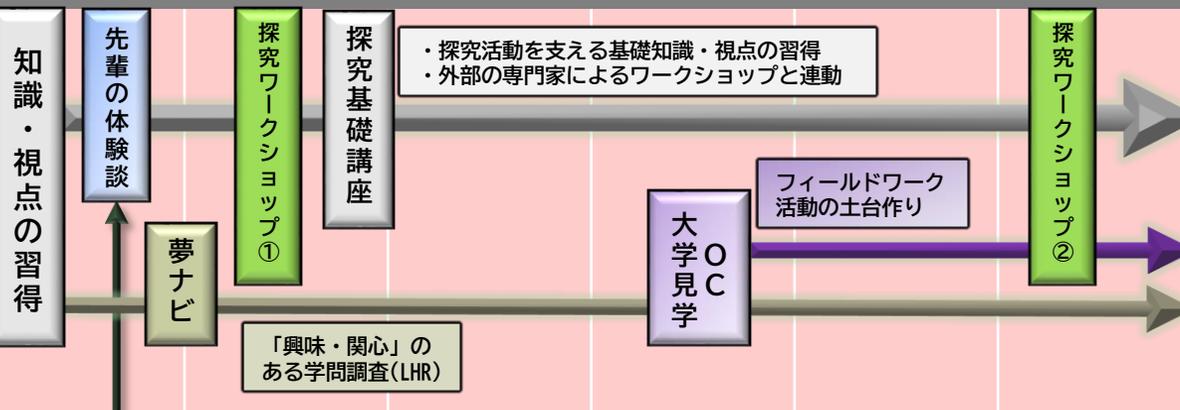




令和6年度入学生 思惟の時間 3年間のイメージ「高女から社会を変える！」

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

基礎的な知識・視点をインプットする



社会を知る

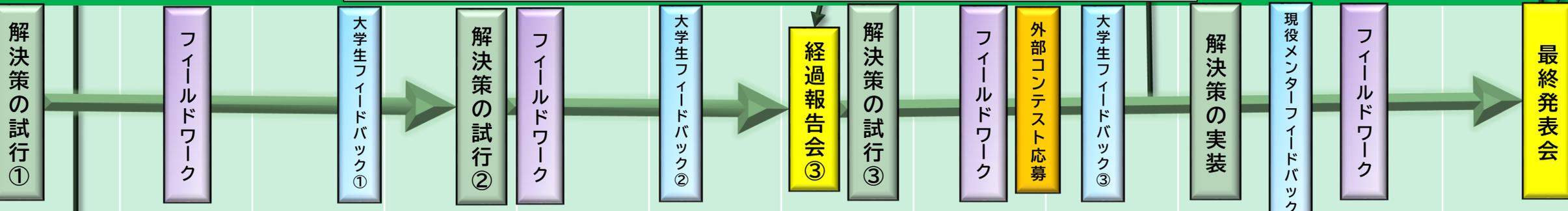
- 社会(自分自身)の在るべき姿と現状から問題を発見し、その原因を探る。
- 問題を解消するために課題を設定し、解決策を創造する。



社会を変える

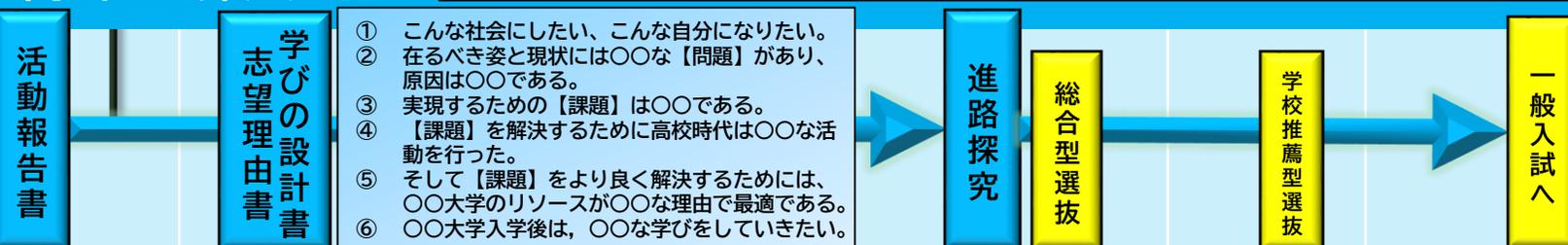
- 解決策を試行する。外部からのフィードバック、実験データ等をもとに効果を検証し試行レベルを徐々に高めていく。
- ※探究の過程で他の有効な課題・解決策を発見したり、「在りたい姿」や「問題」が変わることもあるが、柔軟に往還して進める。
- ※試行・検証のサイクルの回数は目安であり、実際には個人の設定した課題，探究分野，活動量によって異なってくる。

解決策を社会に「実装」させる。在るべき姿に近付ける。



将来に繋げる

- 探究活動と大学進学後の学びを接続させた志望理由を明確にし、総合型選抜(AO, 特色型, 推薦)の可能性を広げる。一般入試における教科学習のモチベーションも向上させる。最終的に、進学後の学びの質を大きく高める。



○探究活動のレベル ※テーマによってはレベル2が限界の場合もある。

レベル1 色々調べて志望校の学問・研究に興味を持った。
※○○大学○○学部ではなく○○大学○○学部である理由を話せる。

レベル2 調べるだけでなく「行動」に移した。
行動例：取材する。計画書、試作品等の作成を行った。
※大学入学後、卒業後のビジョンが明確である。

レベル3 計画書などをもとに、実際に社会との接点を持った活動を行った。
※ビジョンが明確かつビジョンを実現できる実績を積み始めている。

レベル4 探究活動を通じて、社会を善いものに変えた。
※レベル3で得たフィードバックを元に社会実装に結びつけた。

1年生

2年生

3年生



令和6年度入学生 思惟の時間 3年間のイメージ「高女から社会を変える！」

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

1年生

基礎的な知識・視点をインプットする

探究活動を進めるために

- 社会問題を見いだす視点を習得しよう。
- 社会問題の基礎知識を習得しよう。
- 興味・関心のある学問分野を探そう。

社会を知る

・社会(自分自身)の在るべき姿と現状から問題を発見し、その原因を探る。
 ・問題を解消するために課題を設定し、解決策を創造する。

- 「どんな社会(自分自身)にしたいのか＝あるべき姿」を考えよう。
- 社会に出て、「あるべき姿と現状の差＝(社会)問題」を見つけよう。
- 問題を解消するための「課題」を設定しよう。
- 社会に出て、課題の「解決策」を考えよう。

2年生

社会を変える

・解決策を試行する。外部からのフィードバック、実験データ等をもとに効果を検証し試行レベルを徐々に高めていく。
 ※探究の過程で他の有効な課題・解決策を発見したり、「在りたい姿」や「問題」が変わることもあるが、柔軟に往還して進める。
 ※試行・検証のサイクルの回数は目安であり、実際には個人の設定した課題，探究分野，活動量によって異なってくる。

解決策を社会に「実装」させる。在るべき姿に近付ける。

- 考えた「解決策」を社会で試してみよう。
- 「解決策」の効果を検証して、どんどんバージョンアップさせよう。
- 社会と協力して、解決策を実現しよう！

3年生

・探究活動と大学進学後の学びを接続させた志望理由を明確にし、総合型選抜(AO、特色型、推薦)の可能性を広げる。

- 活動をまとめて、将来に繋げよう。
- あるべき姿に向けて、出来たこと、出来なかったことは何だろうか？
- 出来なかったことを実現するためには、卒業後にどんな学びをすれば良いのだろうか？

※テーマによってはレベル2が限界の場合もある。
 ※志望校の学問・研究に興味を持った。
 ※〇〇学部ではなく〇〇大学〇〇学部である理由を話せる。
 ※「行動」に移した。
 ※計画書、試作品等の作成を行った。
 ※卒業後のビジョンが明確である。
 ※をもとに、実際に社会との接点を持った活動を行った。
 ※が明確且つビジョンを実現できる実績を積み始めている。

書 書書 ⑥ 〇〇大学のリソースが〇〇な理由で最適である。 〇〇大学入学後は、〇〇な学びをしていきたい。 抜 選抜 レベル4 探究活動を通じて、社会を善いものに変えた。 ※レベル3で得たフィードバックを元に社会実装に結びつけた。